

〔展示等記録〕

二〇二二年度早稲田大学歴史館テーマ展示

「ワセダの漫画家たち」

CHANG Boye

会期 二〇二二年九月一八日～二〇二二年八月七日

会場 早稲田大学歴史館「聳ゆる薨」エリア

早稲田大学歴史館常設展示「聳ゆる薨」エリアでは、早稲田の誇る傑出した校友や関係者の多彩な人物像をさまざまな分野で幅広く紹介している。開館以来、「政治」「文学」「建築」の分野で輝かしい実績を残した校友らを取り上げてきた。

テーマ展示「ワセダの漫画家たち」では、日本の漫画の発展を担い、精力的に創作活動を続ける本学出身の漫画家を取り上げ、来館者にその卓越した才能を感じ取っていただいた。

以下、展覧会の概要と展示で取り上げた漫画家を簡単に振り返る。

はじめに

日本の漫画は戦後以降、目覚ましい発展を遂げ、人々の娯楽の一つとして定着した。その勢いは国内にとどまらず、海外へと広がり、いまや「MANGA」という言葉は、世界の共通語になっている。

漫画の起源には諸説あるが、現代の漫画的表現のルーツは江戸時代に盛んに作られた戯画ともいわれ、開国後、新聞や雑誌など近代ジャーナリズムの出現とともに、写実的な絵だけで表現される今日のような漫画が成立した。

現代では、数多くの早稲田大学出身の漫画家が名作を生み出し、日本の漫画史に名を刻んできた。早大漫画研究会の初期メンバーでもある福地泡介、園山俊二、東海林さだお——この三人は「早大漫研三羽鳥」ともいわれ、一九八〇年代に全国紙で同時期に四コマ漫画を連載するなど、華々しい活躍を繰り広げた。また、色鮮やかな洗練されたイラストで当時の若者を魅了した「ハートカクテル」のわたせせいぞう、一九八三年に連載を開始、いまなお続く「島耕作」シリーズの弘兼憲史らも本学を出てその才能を開花させ、時代を象徴する作品を世に送り出してきた。展示会場の都合上、すべての作品を紹介することはできなかったが、早稲田で学び、日本を代表する漫画家となった彼らの多彩な表現力の片鱗に触れていただいた。



早稲田大学歴史館 テーマ展示

ワセダの漫画家たち

入場無料
 観覧時間 10:00 - 17:00
 休館日 休館日あり

2021年9月18日(土)
~2022年8月7日(日)【予定】

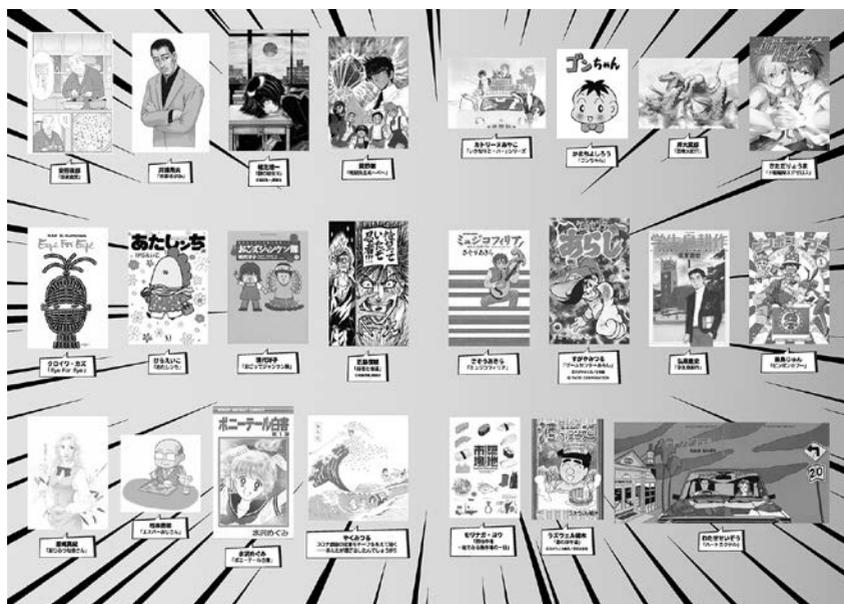
※観覧時間には、1Fの1F展示室で展示する漫画家たちを指定いたします。

紹介作家の作品 (部分)

安物夜郎、井筒秀夫、横江理一、藤野野、カトリーヌおやこ、かまぢよしろう、岸大誠郎、きただりょうま、クロイワ・カズ、けらえいこ、現代研子、近藤信輔、せうぶさくら、渡野特せだけ、すがやみつる、藤山健二、弘根豊史、藤巻悠介、藤巻じゅん、星崎真紀、松平尚純、水沢めぐみ、モリナガ・ヨウ、やくみつる、ラズウェル結衣、わたせせいぞう、ほか

【会場】
 早稲田大学歴史館 1階展示室(1F) 展示室
 【休館日】
 早稲田大学歴史館 休館日(休館日あり)

早稲田大学歴史館



◆ 主な展示構成

一 Wall of Fame

タッチパネル式モニター四
台にて、顔写真（またはイラ
スト）、プロフィール、作品
画像を紹介

二 漫画家たちの活躍

主な作品を原画や書籍、デジ
タルメディア、パネルなどで
紹介



【展示漫画家一覧（敬称略・五十音順）】

安倍夜郎 一九八五年第二文学部卒

在学中は漫画研究会に所属。

二〇〇三年「山本耳かき店」で小学館新人コミック大賞一般部門大賞を受賞。〇四年、同作が『ビッグコミックオリジナル増刊』に掲載され、デビューを果たす。〇六年、同誌に「深夜食堂」の連載を不定期で始め、〇七年から『ビッグコミックオリジナル』で連載中。同作品で一〇年に小学館漫画賞（一般向け部門）、日本漫画家協会賞大賞を受賞。

井浦秀夫 一九八〇年第一文学部卒

在学中は漫画研究会に所属。

一九七九年、「私は人を殺した」で双葉社の漫画アクション新人賞を受賞、デビューを果たす。二〇〇三年から『ビッグコミックオリジナル』に連載した「弁護士にくず」で〇六年小学館漫画賞（一般向け部門）を受賞。以後、「刑事ゆがみ」、「ステイグマ」を『ビッグコミックオリジナル』に連載。

植芝理一 一九九〇年第一文学部入学ののち、中退

在学中は漫画研究会に所属。

51 一九九一年、大学在学中に「デイスコミュニケーション」がコミックオープンちばてつや賞一般部門を受賞。同

年一二月、同作品が『月刊アフタヌーン』で連載を開始、プロデビュー。以後、「夢使い」、「謎の彼女X」、「大蜘蛛ちゃんフラッシュ・バック」などを同誌に連載。

岡野剛 一九九二年政治経済学部卒

一九八七年、大学在学中に「暴発！ゆり子先生」でデビューを果たす。八八年、「AT Lady」（オートマチックレディー）で赤塚賞入選を受賞。九三年から『週刊少年ジャンプ』に連載した「地獄先生ぬ〜べ〜」（原作：真倉翔）は、テレビアニメ化、テレビドラマ化され、同作品が代表作となった。

カトリクスあやこ 一九八三年第一文学部卒

在学中は漫画研究会に所属。

一九八〇年、『lad』で漫画家デビュー。在学中に集英社の『セブンティーン』でライターを始め、卒業後フリーライターになる。九〇年、落合ゆかりの小説にイラスト漫画をつけた『いきなりミ〜ハー』シリーズを開始。そのほか、イラストコラム「すちやらかTV!」、コミックエッセイ「フィギュアおはかさん」、コラム「てれてれテレビ」などを手掛ける。

かまちよろろう 一九七四年第一文学部卒

在学中は漫画研究会に所属。

高校時代、サトウサンペイの四コマ漫画「フジ三太郎」に触発され、漫画家を志す。『週刊漫画TIMES』に二二年間連載された「こにくらじいさん」は、一九八四年、ビートたけし主演でテレビドラマ化された。二〇〇九年から地

元の静岡新聞をはじめとする地方新聞一紙に四コマ漫画「ゴンちゃん」を連載中。

岸大武郎 一九八八年理工学部卒

一九八三年、「21世紀の流れ星」で手塚賞入選受賞。一九八五年、「水平線にとどくまで」で同賞入選受賞。同年、同作品が『週刊少年ジャンプ増刊号』に掲載され、漫画家デビュー。代表作に「恐竜大紀行」、「てんぎゃん…南方熊楠伝」、「ジュリアの法則」、「レムリア…海の黙示録」などがある。

きたたりようま 二〇一三年基幹理工学部卒

在学中は漫画研究会に所属。

二〇一三年、「放課後デッドライン」でジャンプスクエアクラウン新人漫画賞佳作を受賞。同年、『ジャンプSQ.191』に掲載の読み切り作品「みゅうたん」と！でデビューを果たす。以後、「モ&I」、「ド級編隊エグゼロス」などを発表。

クロイワ・カズ 一九五四年第二文学部卒

コピーライターを経て漫画家に転身し、一コマ漫画作家として活躍。一コマ漫画を執筆する漫画家グループ「JAPUNCH」の一員でもある。一九六六年、『Eye For Eye』の文藝春秋漫画大賞受賞。一九九三年、『オフィ椅子シンドルーム』で日本漫画家協会賞優秀賞受賞。二〇〇一年、JAPUNCHが手掛けた『VIVA, CHEF!』の文化庁メディア芸術祭・マンガ部門優秀賞を受賞。

けらえいこ 一九八六年第二文学部卒

在学中は漫画研究会に所属。

一九八七年に「三色みかん」でデビュー。代表作「あたしんち」は九四年六月から読売新聞日曜版で連載を開始、九六年に文藝春秋漫画賞を受賞。コミックスは累計一〇〇〇万部を突破、海外でも翻訳出版されるなど、人気を博す。同作は二〇一九年から週刊誌『AERA』に発表場所を移して連載中。

現代洋子 一九八七年第一文学部卒

在学中は漫画研究会に所属。

一九八六年、大学四年時に集英社オールマーガレット新人まんが大賞準グランプリを受賞。同年、「191/2 (ナインティーン・ハーフ)」でデビューを果たす。代表作に「ともだちなんにんなくすかな♪」、「おごってジャンケン隊」など。

近藤信輔 二〇〇七年教育学部卒

在学中は漫画研究会に所属。

二〇一一年、自身のショートギャグ作品「伊達先輩」をもとにしたバスケットボール漫画「烈!!!伊達先パイ」で漫画家デビュー。以後、「烈!!!伊達先パイ」、「ジユウドウス」、「忍者と極道」などを連載。

さそうあきら 一九八五年第一文学部卒

在学中は漫画研究会に所属。

一九八四年、「シロイシロイナツヤネン」でちばてつや賞大賞を受賞、漫画家デビュー。九八年に「神童」で文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞を、九九年に同作品で手塚治虫文化賞マンガ優秀賞を受賞した。二〇〇八年、「マエストロ」で文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞受賞。映画化された作品に「神童」、「俺たちに明日はないッス」、「コドモのコドモ」、「マエストロ」、「ミュージコフィリア」がある。

東海林さだお 一九五七年第一文学部入学ののち、中退

在学中は漫画研究会に所属。

漫画研究会の初期メンバー。一九六七年、「新漫画文学全集」で連載デビューを果たす。七〇年、「タンマ君」、「新漫画文学全集」で文藝春秋漫画賞を受賞。九五年、「プタの丸かじり」で講談社エッセイ賞受賞。九七年には、ナンセンス漫画の第一人者としてサラリーマンの喜怒哀楽を描き共感を得る一方、「ショージ君」、「丸かじり」シリーズでは独特の軽妙な文体を駆使し、雑誌読み物に新しい領域を開いたと評され、菊池寛賞を受賞した。二〇〇一年、新聞四コマ漫画「アサッテ君」で日本漫画家協会賞大賞受賞。

すがやみつる 二〇一一年人間科学研究科修士課程修了

一九七一年、「仮面ライダー」のコミカライズで漫画家デビュー。七八年、「ゲームセンターあらし」を『コロコロコミック』で連載開始。八二年、パソコンのプログラミング学習漫画『こんにはマイコン』を発表、同年、小学館

漫画賞（児童部門）を受賞した。二〇〇五年、五四歳時に人間科学部通信教育課程へ入学、大学生へと転身。

園山俊二 一九五九年商学部卒

在学中は漫画研究会に所属。

漫画研究会の初期メンバー。在学中の一九五八年、毎日小学生新聞に掲載の「がんばれゴンベ」でデビュー。六五年から「ギャートルズ」を『週刊漫画サンデー』に連載。七六年、「ギャートルズ」他で文藝春秋漫画賞受賞。七七年、「がんばれゴンベ」で日本漫画家協会賞特別賞受賞。七九年、朝日新聞夕刊に四コマ漫画「ペエスケ」を連載、九二年まで全三七六四回続いた。

弘兼憲史 一九七〇年法学部卒

在学中は漫画研究会に所属。

松下電器産業株式会社（現パナソニック株式会社）勤務を経て、一九七四年に漫画家デビュー。八四年、「人間交差点」で小学館漫画賞（青年一般部門）、九一年、「課長 島耕作」で講談社漫画賞を受賞。また、「黄昏流星群」で二〇〇〇年に文化庁メディア芸術祭優秀賞、〇三年に日本漫画家協会賞大賞を受賞。一九年、長きにわたって漫画界に多大な功績を残した作品として「島耕作」シリーズが選ばれ、講談社創業一一〇周年特別賞を受賞した。現在、「相談役 島耕作」、「黄昏流星群」を連載中。

福地泡介 一九五七年法学部入学ののち、中退

在学中は漫画研究会に所属。

漫画研究会の初期メンバー。在学中に就職し、大学を中退。サラリーマン生活をしながら、スポーツ新聞「東京スポーツ」や雑誌『美しい十代』、『週刊漫画サンデー』、『週刊漫画TIMES』などに作品を描く。六二年、プロ漫画家として独立。六六年、『週刊漫画サンデー』に連載した「ドボン氏」で人気を得る。八五年から日本経済新聞夕刊に四コマ漫画「ドーモ君」を連載、病気で休載する九四年一二月六日まで続いた。

藤島じゅん 二〇〇〇年教育学部卒

一九九七年、自身のコンビニエンスストアでのアルバイト経験を題材にした四コマ漫画で竹書房漫画新人賞・準月間賞を受賞。九九年、四コマ漫画「コンビニぶんぶん」でデビューを果たす。以後、「きらきらきら」「ピンポン☆ブー」などを発表。

星崎真紀 一九八二年第一文学部卒

在学中は漫画研究会に所属。

一九八〇年、「青猫にファンファーレ」で漫画家デビュー。代表作に「黄昏シテイグラフィティ」、「Dr. クーゾロ危機一髪!!」、「結婚クッキングBOOK」、「ひみつな奥さん」、「魔法のリノベ」などがある。

松本勇祐 二〇〇九年教育学部卒

在学中は漫画研究会に所属。

二〇一〇年、「イッパイやろうか」「豆腐女」「こんちゅうねん」でアフタヌーン四季賞夏のコンテストで佳作受賞。
 一二年、『月刊アフタヌーン』に掲載した「幼軍隊」で連載デビューを果たす。代表作に「フミちゃんの東大受験日誌」、「バナナは原稿料に入りますか?」、「やみきんつ♥うしじまきゅん」、「エスパーおじさん」、「AKB49の泣きメシ」などがある。

水沢めぐみ 一九八七年教育学部卒

高校一年時に『りぼん』に掲載した「心にそっとささやいて」でデビュー。同誌に「ポニーテール白書」、「空色のメロディ」、「姫ちゃんのリボン」、「トウ・シューズ」などを連載、多くのヒット作を残す。二〇〇〇年から『Cookiel』に移籍し、「神様のオルゴール」、「キラキラ100%」などを手掛ける。

モリナガ・ヨウ 一九九二年教育学部卒

在学中は漫画研究会に所属。

一九八七年、大学二年時に「キャンパス光と影」を週刊英和新聞「朝日ウィークリー」に連載、デビューを果たす。ルポイラストを得意とし、代表作に『35分の1スケールの迷宮物語』、『図解絵本 東京スカイツリー』、『働く車大全集』や『乗り物ひみつルポ』シリーズなど。二〇一五年に発行した『築地市場 絵でみる魚市場の一日』で第六三回産経児童出版文化賞大賞を受賞。

やくみつる 一九八一年商学部卒

在学中は漫画研究会に所属。

漫画研究会に在籍時からコマ漫画を専攻。一九九六年、「やくみつるの三面マンガ」、「オニのやく目玉」で文藝春秋漫画賞を受賞。現在の主な連載は、「朝日新聞」「日刊スポーツ」「週刊ポスト」「週刊ベースボール」「週刊相撲」ほか。二〇一一年、校友会稲魂賞特別賞を受賞。

ラズウェル細木 一九八〇年教育学部卒

在学中は漫画研究会に所属。

自称、酒と肴とジャズを愛する呑兵衛な漫画家。各地への飲み食い旅行もしばしば敢行。一九八三年、麻雀漫画でデビュー。代表作に「酒のほそ道」、「う」、「大江戸酒道楽」、「ときめき」AZZタイム」など。二〇一二年、「酒のほそ道」など一連の作品で手塚治虫文化賞短編賞を受賞。

わたせせいぞう 一九六八年法学部卒

一九七四年、第一三回ビッグコミック賞入選。一九七八年、「おとこの詩」を『週刊漫画TIMES』に掲載、デビューを果たす。八三年、代表作となった「ハートカクテル」を『モーニング』で連載。八七年、『私立探偵フィリップ』で文藝春秋漫画賞受賞。官公庁公用ポスターおよび企業広告用イラストを数多く制作し、イラストレーターとしても国内外で人気を博す。現在、「ワンダーカクテル」、「なつのの京」を連載中。